

## 弁理士クラブメールマガジン編集長就任の挨拶



三苦 貴織

このたび小越一輝先生の後任として弁理士クラブメールマガジン編集部の編集長を拝命しました三苦貴織です。2021年の創刊から継続的に発行されている弁クメルマガの大役に就任させていただき、大変ありがとうございます。

編集部には2021年の総務担当以来、久々に戻って参りました。コロナ禍当時、中島淳先生、川久保新一先生を始め、立ち上げに貢献された先生方の白熱したオンラインでの企画会議の様子を懐かしく思い出しました。先日編集会議に参加したところ、当時から引き続き編集に携わっている先生方もいっしょに心強く感じています。

メールマガジンでは引き続き、同好会活動の様子や地域情報、さまざまな先生方の趣味や特技など、弁ク会員の肩ひじの張らない普段の様子を中心にお届けして参ります。

弁クは、来年の2027年に80周年を控えており、益々の発展が期待されます。メルマガ編集部においても、従前どおり、メルマガの発行を通じて、弁クの魅力を発信しつつ、新たな企画を提供していきたいと考えております。2025年度は、弁理士会の執行理事を仰せつかり、本会で弁クの先生方が活躍されていることを再認識しました。本会や地域会、弁クで要職に就かれた先生に経験談をご執筆いただいて、会員に会務活動を広く知っていただける機会を設けてみたいと思います。

編集部員として、弁ク活動の一翼を担いたいという先生がいっしょにいましたら、是非弁ク事務局までお気軽にお問い合わせください。また、会員の先生方からのご意見やご寄稿をお待ちしています。

引き続き弁理士クラブメールマガジンをよろしく願い申し上げます。